

○ 本校の概要

大正9年に、矢口村立矢口西尋常小学校として開校。今年度102年の歴史のある学校である。前身の江戸時代に開かれた豊岡塾から数えると、下丸子の地に約200年の歴史を刻んでいる。現在は普通学級21学級、特別支援学級2学級、全校児童679人の比較的大規模な学校である。昭和に建てられた鉄筋校舎が老朽化し、現在新校舎の設計が進み、次年度着工が予定されている。平成21年に作られた「ほたるの里」では、地域の方々の協力で4年生の総合的な学習の時間「ほたるの学習」をしたり、近くに多摩川があるので地域の方や保護者と連携し5年生の総合的な学習の時間「ガサガサ」体験をしたりしている。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 評価人数, 学校関係者記入欄. It contains detailed data for various educational goals and their outcomes.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す